

市民伝言板

このコーナーには、市民団体などの催し・講座・募集を掲載しています。

子育てセミナー

- *とき / 4月2日 (日) 午前10時～11時30分
- *ところ / 青墓地区センター
- *内容 / 「子どもの健康と親の生活」をテーマに、親子が成長できる秘けつを学ぶ
- *定員 / 30人 (先着順)
- *参加料 / 200円 ※託児あり (要申込)
- *申込 / 3月31日までに、家庭倫理の会大垣市の古山さん



(☎090-6809-9575) へ

寺田白鳳遺作展

- *とき / 3月31日(金)～4月2日(日) 午前10時～午後4時
- *ところ / スイトピアセンター 展示室3-C
- *内容 / 自然をテーマとした作品が国内外で高い評価を得ている大垣市出身の日本画家・故寺田白鳳さんの絵画約50点を展示
- *問合せ / 寺田白鳳遺作展実行委員会の松岡さん (☎090-8333-7774) へ

パーキンソン病医療講演会

- *とき / 3月26日(日) 午後1時30分～3時30分
- *ところ / 奥の細道むすびの地記念館2階多目的室1
- *内容 / 順天堂大学名誉教授の水野美邦さんによる「パーキンソン病発症機序からみた最善の治療」と題した講演、質疑応答
- *定員 / 80人 (先着順)
- *申込 / 3月1



～20日に、PDきずなの会の林さん(☎090-5001-8731) へ

整膚セルフケア講座

- *とき / 3月15日(水) 午前10時～正午
- *ところ / 青年の家
- *内容 / 皮膚をひっぱるなどして血流の流れを良くする「整膚」を体験する
- *定員 / 40人 (先着順)
- *参加料 / 1,000円
- *申込 / プラウスキンの吉田さん (☎47-7967) へ

踊ろう会の杉原さん(☎090-3968-4727) へ

布ぞうり作り講習会

- *とき / 3月24日(金) 午前10時～正午
- *ところ / 奥の細道むすびの地記念館2階多目的室2
- *定員 / 20人 (先着順)
- *参加料 / 500円 (材料費)
- *申込 / 3月1日から、大垣市くらしのセミナーの豊田さん (☎75-0528) へ

社交ダンス入門講座

- *とき / 3月13・27日、4月10・24日、5月15・22日 いずれも月曜日の午後6時～7時
- *ところ / 三城地区センター
- *内容 / ブルースやワルツなどの社交ダンスの基本動作などを学ぶ
- *参加料 / 2,000円 (全6回分)
- *申込 / ダンススポーツ楽しく



さまざまな学習成果を披露

地球にやさしい生活展・婦人会学習発表会



地球にやさしい生活展と婦人会学習発表会が、2月18・19日にスイトピアセンターで開催されました。このイベントは、婦人会がさまざまな分野で学習してきた成果を発表するとともに、その活動を広く知ってもらうために開催されているものです。生活展では、婦人学級活動の成果として、クラフト作品や古着をリフォームした衣装などが展示されたほか、学習発表会ではコーラスや踊りなどのステージ発表=写真=が行われ、観客を魅了しました。

「ハルをさがして」上映会

- *とき / 4月9日(日) 午前10時～午後0時30分
- *ところ / 情報工房5階インクホール
- *内容 / 震災後の福島を舞台にした映画「ハルをさがして」の上映、交流会
- *定員 / 425人 (先着順)
- *チケット料 / 500円 ※高校生以下は無料。ただし、チケットは必要
- *チケット販売所 / 西濃医療生活協同組合(久徳町153-1)
- *問合せ / 西濃医療生活協同組

合 (☎92-3268) へ

無料県民相談会

- *とき / 3月24日(金) 午前10時～午後3時
- *ところ / 岐阜市役所3階大会議室
- *内容 / 弁護士・司法書士・税理士など13士業による法律、登記、税務、不動産の価格・賃料、社会保険、土地の境界紛争など日常生活や仕事上のさまざまな問題の相談
- *問合せ / 岐阜県士業連絡協議会(岐阜県土地家屋調査士会、☎058-245-0033) へ

健康マージャン入門講座

- *対象 / 未経験者および初心者で、原則、定期受講できる人
- *とき / 4月12日～6月14日 <全9回> いずれも水曜日 午前10時～正午
- *ところ / スイトピアセンター 6階 かがやき活動室
- *内容 / マージャンのルールや

点数計算、マナーなどを学ぶ

- *定員 / 40人程度 (先着順)
- *参加費 / 3,000円 ※教材費として別途2,000円が必要
- *問合せ / 3月1～31日に、岐阜県健康マージャン協会 (☎51-9490) へ



シリーズ *May I help you?* ⑤

～何かお手伝いすることはありますか?～

障がいの有無にかかわらず、ともに暮らしやすい社会を実現するためのきっかけ作りとして連載中のシリーズ「May I help you?」。今回は、知的障がいの特性や必要な配慮についてお伝えします。

詳しくは、障がい福祉課 (☎47-7298) へ。

第5回 知的障がいのある人

▶障がいの特性 理解や言語などにかかわる知的能力やコミュニケーション能力、日常生活への適応能力などの発達が同年齢の人

に比べて遅れた水準にとどまっています。それにより、社会生活で支障が生じることがあります。

▶必要な配慮 コミュニケーションをとるとき、短い言葉で具体的な表現を使い、ゆっくり、ていねいに分かりやすく伝えてください。写真やイラストがあると伝わりやすいです。また、返答を急かさないようにしてください。

身体を揺らす、独り言を言うなどの行動をとる人もいますが、自分で気持ちを落ち着かせる行動かも知れませんが、見守ることも必要です。

戸惑っている様子であれば、声をかけ、一緒に困っていることを解決しましょう。

